

本年もどうぞよろしくお願ひします。

ひめだ高宏ニュース

NO.1323

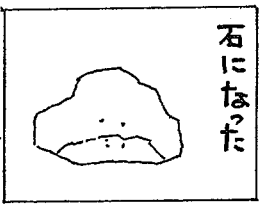
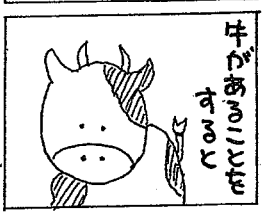
'21.1.5

日本共産党 和歌山市公議員
ひめだ高宏ニュース
2021 謹賀新年号

新年あけましておめでとうござります

昨年大流行したコロナは年末になっても治まらなかった。三密を避けるとかソーシャルディスタンスとか、マスクを付けるとか、しゅつちゅう手指消毒するとか、新しい生活様式にも慣れてきました。オリンピックがどうなるかわかりませんが、総選挙は必ずあります。野党共闘で政権交替をめざします。

フワのん人々



ひめだ高宏の質問事項

2月議会	3月9日(一般)
・浸水対策 ・野犬対策 ・新型コロナウイルス対策	
6月議会	-
自粛	
9月議会	9月15日(一般)
・公共交通の在り方と交通弱者への支援 ・コロナ禍での市民生活	
12月議会	11月26日(質疑)
・会計年度任用職員の期末手当引き下げについて	

2020年市議会報告

コロナ感染を警戒して、6月議会は、本会議の出席は各会派人数の半数に一般質問人数も少なく、日本共産党は3人に、9月議会は元議員だったものの12月議会を他会派から一人感染者が出て、数人がより敬しく、一般質問は2人になりました。

2021年のスタートは、

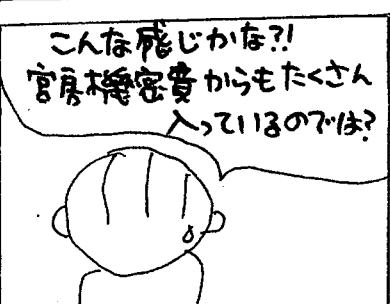
大勢さんから引き続きいた元日の宛地区連合会員の宿日

ひめだ高宏の7大ニュース

- ①市議会ROPO(事業継続計画)のプラン利用のためスマホアプリ
- ②元日宛地区連合会の初日の、25年連続
- ③コロナで6月、12月質問をきく
- ④コロナで娘夫婦との焼肉、急ぎのカラオケ自粛
- ⑤コロナで4月と6日の演劇鑑賞会例会が2021年に延期される
- ⑥市議会エマ(カジノ)誘致に関する特別委員会設置、手急ぎに
- ⑦赤旗日曜版オリコミの「ひめだニュース」/322号、連載の4コマ「フワのん人々」105回

和歌山市堀田町6-12
ひめだ高宏(植田高宏)
080-1415-3011
takahiro-himeda.
2004-new@docomo.ne.jp

フワのん人々



直。うとうとしながら社会人と大学生の駅伝テレビ観戦。箱根駅伝は劇的な勝利でした。2日の夜は、

今週のフワのん人々 (その269)

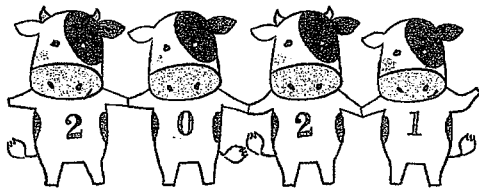
アベのどんぶり勘定
政治資金規制法は日政治活動が国民の不断の監視と批判の下に行われるようにするため、政治資金の授受の規制を講じる」と定めています。投票に見る会前夜祭(アベ後援会)の費用負担の補正について、国会で1/8回もフワのんが登壇し続けたアベ前首相は、東京地検の捜査の中で、補正を認め、年末に国会で釈明、謝罪しました。

ぼく年ぶりに娘夫婦に会い息子と4人で昨年正月以来のカニ食べ。4日の朝は恒例の市議会に於ける市役所門前どう配りと団会議。午後、つじが丘で初打ち。

補正金の原資についてアベ氏は私の預金を下ろしたものを手持ち資金として事務所に使っているものの中から支出した」と説明しましたが、その旨借について政治資金報告書にも訂正報告書にも記載がないという事です。だいたい、秘書が議員のカネを勝手に使うことなどありえないといふのが世間の常識です。やはり、世間の常識は水田町の非常識なのか？



ひめだ高宏



謹賀新年

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染、格差と貧困の拡大、気候変動による災害の激甚化など、私たちを取り巻く社会や経済のあり方が大きく問われる時代になってきました。

昨年は新型コロナ等により、市民の暮らしや営業が脅かされるという事態に陥りました。今年はコロナ禍を教訓とした安心・安全の市民生活を保障するためにも、市独自の施策の充実が今ほど求められているときはありません。

緊急時を含め、あらゆる事態に自治体としての力が発揮できるように、日本共産党和歌山市議員団は、市職員不足を改善し、市民の命と暮らしを守るために、職員のみなさんと力を合わせて2021年も全力で奮闘します。

どうぞ、今年もよろしくお祈りします。

2021年1月4日 日本共産党和歌山市議員団



和歌山市役所本庁舎14階ロビーにて

ひめだ高宏 井本ゆういち 中村あさと 南畑さち代 さかぐち多美子 森下さち子

ストロワ!カジノ 和歌山の会 学習会 110-12

「やめたくてもやめられない」それが依存症 & 支援のいま

1月23日(土) 14:00~15:30

和歌山総合センター 6F

(市役所西となり)

講師 山本耕平先生

(和歌山大学社会学部社会学科)

こんなときは 日本共産党です

2021年の幕開け

新型コロナウイルス感染拡大の中で、2021年が幕開けしました。感染への警戒、戒厳が強い。いつの間にかの年明けです。いつの間にかの医療の危機打

開は差し迫った課題です。収入減や失業で生活困難に陥った人への支援は一刻の猶予もありません。深刻なのは、スガ政権のコロナ対応の無為無策が、国民の苦難を増幅させていることです。国民に「自己責任」を押し付ける政権をいかに上

極めて重要な年です。日本共産党の「新しい日本をつくろう」との構想は、いざいざ多くの国民の心に沁み、たもたもたに実行可能なものばかりです。政権を奪取するためには、いかに上

潮流

4日は仕事始めだし、たが、これほど不安に満ちあふれた年明けには経験したことがありません。首都圏では、連日のように新型コロナウイルスの感染で「曜日最夕」を更新。年末には、東京都で1日の感染者が1300人を超え、衝撃を与えました。対策としてスガ首相は4日の会見で、「都3県での飲食店への時短要請を中心とした緊急事態宣言や、

い。自民党議員は全国で大宴会を繰り返してきました▼その結果、「人送」とも言える形で感染が拡大したのです。緊急事態宣言を出すなら、「出歩く国民が悪い」というメッセージではなく、自らのふるまいへの反省と総括が不可欠でしょう▼飲食店では「感染防止」が徹底して、可能性は否定できません。しかし、ほとんどの飲食店は感染防止に神経をすりこすりしながら、生活を守るために必死に営業を続けています。首相の口からは、そんな業者への思いやりの言葉も、休業に対する補償も一言もありません。罰則だけが際立つます▼国民が求めているのは強制措置ではありません。「何かあってから後悔したくない」というメッセージです。

ら、大人数での会食を自

びん 赤旗 日曜 9:30